

2023 J A全農杯全国小学生選抜サッカーIN 北信越
兼 第 28 回北信越 U-12 サッカー新人大会
大会要項 (第 4 稿)

- 趣 旨 一般社団法人北信越サッカー協会は、日本（北信越地域）の将来を担う子どもたちのサッカーへの興味と関心を深め 5 県の交流の中で更なる技術の向上と健全な心身の育成・発達を図ることを目的とする。この大会は、子どもたちがサッカーを通じて身体を鍛え、フェアプレーの原点である、リスペクト「大切に思うこと」の精神を養い、正しく強く、そして創造力豊かな人間の育成を目指す。
- 名 称 2023 J A全農杯全国小学生選抜サッカーIN 北信越 兼 第 28 回北信越 U-12 サッカー新人大会
- 主 催 日刊スポーツ新聞社
一般社団法人 北信越サッカー協会
一般社団法人 北信越サッカー協会 4 種委員会
- 主 管 一般社団法人 新潟県サッカー協会
一般社団法人 新潟県サッカー協会 第 4 種委員会
- 後 援 公益財団法人 日本サッカー協会
- 特別協賛 全国農業協同組合連合会（J A全農）
- 協 賛 福井県経済農業協同組合連合会
- 協 力 モルテン・P & P 浜松・メモリーアート
- 開催期日 2023 年 3 月 11 日（土）・12 日（日）
- 会 場 刈羽びあパークサッカー場 人工芝グラウンド（少年ピッチ 4 面）
新潟県刈羽郡刈羽村大字刈羽 4286 番地 2
- 出場チーム 各県サッカー協会主催の予選会で勝ち抜いたチームで、長野県・福井県・石川県・富山県より各 2 チームと、開催県の新潟県より 4 チームの合計 12 チーム
- 参加資格と条件 (1) 参加チームは、2022 年度に公益財団法人日本サッカー協会第 4 種（以下、JFA）に加盟登録したチームであり、かつ、そのチームに所属する選手であること。
(2) 参加選手は、上記団体に所属し、JFA の発行する電子登録選手証の写し（写真が貼付または登録されたもの）を有し、かつ、2011 年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。
(3) 参加チームは、引率指導者 2 名以上 3 名以下、及び、小学 5 年生を主体とした選手 16 名以上 18 名以下とする。

- (4) 参加選手は健康であり、保護者の同意を得ていること。また、参加チームは、傷害保険（スポーツ安全傷害保険）に加入していること。
- (5) 引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任ある指導者であること。なお、ベンチ入りする引率指導者の内、選手への戦術的な指示やコーチングを行う者（監督・コーチ等）は、全員が本協会公認指導者ライセンス（D級コーチライセンス以上）を有すること。また、「本協会」発行の電子公認指導者ライセンス証または、その写し（写真が貼付または登録されたもの）を携行していること。
- (6) 本大会の優勝チームは、北信越代表として、2023年5月3日～5日に開催予定される全国大会への出場権を与え、その責務を義務付ける。

■組合せ 一般社団法人北信越サッカー協会4種委員会で厳選なる抽選を行い決定する。

- 大会形式
- (1) 大会1日目は予選リーグとし、12チームを3チーム4ブロックに分け、リーグ戦を行う。
 - (2) 各ブロック1位チームは、決勝トーナメントに進出する。
 - (3) 各ブロック2位と3位チームは、フレンドリーマッチを行う。
 - (4) 大会2日目は決勝トーナメント（1～4位決定戦）とフレンドリーマッチ（5～12位決定戦）を行う。
 - (5) 予選リーグでの順位の決定方法は勝ち点制とし、勝ち：3点 引分け：1点 負け：0点 とする。
ただし、勝点と同じ場合は、以下の順序により順位を決定する。
①当該チーム間の対戦結果 ②得失点差 ③総得点数 ④抽選
 - (6) 決勝トーナメントは、各ブロック1位の4チームで行い、優勝決定戦及び3位決定戦において、試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行い、なおも決しない場合はPK方式とする。

■競技会規定 JFA「8人制サッカー競技規則 [2020.12.01]」に則る。但し、以下については大会規則を定める。

- (1) 競技のフィールド
 - ① フィールドの表面は、天然芝及び人工芝とする。
 - ② サイズは以下とする。
フィールドの大きさ：長さ（タッチライン）68m×幅（ゴールライン）50m
ペナルティエリア：12m ・ ペナルティマーク：8m ・ ペナルティアークの半径：7m
ゴールエリア：4m ・ センターサークルの半径：7m
- (2) ボール：試合球はモルテン製 JFA 公認4号球を使用する。
- (3) マルチボールシステム：本大会では採用しない。
- (4) グリーンカード：本大会では積極的に導入する。
- (5) ベンチに入ることができる人数は13名以内
(交代要員10名以内、引率指導者2名以上3名以内)
- (6) ベンチでのコーチングは1名とし、必ずテクニカルエリア内で行うこと。
- (7) チームベンチは、日程表の左側記載チームがピッチに向かって左、右側のチームが右のベンチとする。
- (8) アドショナルタイムの表示は実施ない。
- (9) プレー時間は、36分間（12分間×3ピリオド）、インターバル（ピリオド間）は、1ピリオドと2ピリオド間は選手交代に要する時間のみとし、2ピリオドと3ピリオド間は5分とする。
- (10) 決勝トーナメントの優勝決定戦及び3位決定戦において、試合時間内に勝敗が決しない場合の延長戦は10分間（前後半各5分）とし、延長戦に入る前のインターバルは5分とする。

- (11) 大会 2 日目のすべての試合において PK 戦に入る前のインターバルは 3 分とする。(PK 戦は 3 人制)
- (12) エンドの切り替えは、1 ペリオドと 2 ペリオド間、2 ペリオドと 3 ペリオド間、及び、3 ペリオド目の中間時点とする。なお、切り替えのタイミングは主審の判断に委ねる。
- (13) 競技者の数は、常に 8 人 (うち 1 人は GK) とする。
- (14) 原則、メンバー表内の選手全員が 1 ペリオドを通じて出場する。メンバー表提出の際、1 ペリオド出場予定者 8 名、2 ペリオド出場予定者 8 名と交代要員を予め明確にすること。なお、交代要員を含め同一選手の出場は、その試合で最大 2 ペリオドまでとし 3 ペリオド全てに出場することはできない。
- ① 1 ペリオド
- 1) 予め決められた 1 ペリオド出場選手が出場する。
 - 2) 試合中の、事故、ケガで交代する場合は、交代要員が出場すること。
 - 3) 交代選手全員が事故、ケガ等で出場困難となった場合に限り、2 ペリオド出場予定の選手が出場できる。
 - 4) 交代して退いた選手は、再び出場できない。(= 自由な交代ではない)
- ② 2 ペリオド
- 1) 予め決められた、2 ペリオド出場予定選手が出場する。
 - 2) 試合中の、事故、ケガで交代する場合は、交代要員が出場する。1 ペリオドで交代して出場していても出場はできる。
 - 3) 交代選手全員が事故、ケガ等で出場困難となった場合に限り、1 ペリオド出場予定の選手が出場できる。
 - 4) 交代して退いた選手は、再び出場できない。(= 自由な交代ではない)
- ③ 3 ペリオド
- 1) 1、2 の両ペリオドに出場した選手を除き、交代要員の中から誰でも出場できる。
 - 2) 何回、何人でも交代でき一度退いた選手も再び出場できる。(= 自由な交代)
- (15) フィールドの競技者の交代の手続き
- ① 交代によって競技のフィールドから退く競技者は、交代ゾーンから競技のフィールドの外に出る。
 - ② 交代によって競技のフィールドに入る競技者は、交代ゾーンから競技のフィールドに入る。
 - ③ 交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず、行うことができる。
 - ④ 交代について、主審の承認を得る必要はない。
- (16) ゴールキーパーの交代の手続き
- ① ボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知し、主審の承認を得て交代を行う。
 - ② 交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点から競技のフィールドの外に出る。
 - ③ 代わりに入るゴールキーパーは、ハーフウェーラインのところから競技のフィールドに入る。
- (17) フィールド上の競技者とゴールキーパーの入れ替え
- ボールがアウトオブプレーになった時に、主審に通知し、主審の承認を得て入れ替えを行う。
- (18) (15)において、事故・ケガ等で出場が困難になった選手が発生した場合、出場可能な選手が 11 名以下になった場合に限り、1 試合で全ペリオドに出場することを認める。(延長戦はペリオド数に含まない)

■ 競技者の用具

- (1) 取替え式ポイントのスパイクの着用は禁止とする。
- (2) 一切の装身具の着用を禁止とし、装身具を覆うテープの使用も不可とする。ただし、ヘッドギア、フェイスマスク等危険でない保護用具については審判団確認の上、使用を認める場合がある。

■ ユニフォーム

- (1) 本競技会に登録した正・副 2 組のユニフォーム (シャツ、ショーツ及びソックス) を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。

- (2) 正・副の 2 色については明確に異なる色とする。
- (3) 審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- (4) 前項の場合、審判員は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (6) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (7) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (8) Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。ユニフォームへの広告表示については本号(14)に準じる。
- (9) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載し、各試合に必ず携行すること。（FP・GK 用共）本協会に登録されたものを原則とする。
- (10) シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- (11) 選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
- (12) ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- (13) ユニフォームへの広告表示については、日本サッカー協会本協会第 4 種大会部会が別途定める規定に基づくものでなければならず、2023 年 3 月 5 日（日）までに本協会に承認された場合のみ認められる。
 ※ 本協会ユニフォーム規程第 10 条において適用除外を受けた日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を掲示することが認められる。但し、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については除外すること。
- (14) 正・副のユニフォームの 4 色と区別できる色のピブス 2 色を準備すること。
 ※ 別大会名ロゴが記載されたものは使用できない。

■ファウルと不正行為

- (1) 警告・退場は、2021/22 競技規則に準ずる。
- (2) 退場があった場合、当該チームは交代要員の中から競技者を補充し、常に 8 人でプレーする。
- (3) 退席処分は、ベンチ（監督・コーチ・役員他）が判定に対しての異議、選手に対して罵声等のネガティブなコーチングを行い主審から一度注意を受けた後に、再度同様な行為があった場合には主審の判断により退席処分となり、それ以降は、どの場所からも一切のコーチングを認めない。
- (4) 大会期間中、警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律・ファプレー委員会で決定する。
- (6) 本大会での累積は全国大会、あるいは直近の公式戦に持ち越される。

■メンバー表

- (1) メンバー表 2 部を毎試合開始 60 分前までに大会本部に提出すること。
- (2) メンバー表は、本大会に提出したエントリー表の写しを使用すること。

- 選手証 (1) 選手証チェックは、初日のみ、試合開始 1 時間前までに大会本部で受けること。
(2) 本大会に出場する選手は、JFA 発行の選手証を持参すること。(電子登録選手証の写し) また、写真貼付により顔の認識ができるものであること。選手証とは、JFA WEB 登録システム「Kickoff」から出力した選手証を印刷したものを示し、登録一覧表でも可とする。なお、スマートフォン、タブレット、PC の画面を表示したもので可とする。
- 審判員 (1) 原則、一社団法人北信越サッカー協会審判委員会によるユース審判員の研修会の場合とする。
(2) 主審 1 名 (S3 級以上) と予備審 1 名により行う。
(3) 審判員は、正装で行うこと。(審判証・審判手帳を持参すること。)
(4) 主審は試合開始 60 分前の簡易 MCM に参加し、試合に用いるユニフォームの決定を行うこと。
(5) 審判員 (ユース審判員) と、その判定に対して「リスペクト」する。
(6) 新型コロナウイルス感染症の状況により、開催県派遣審判員と参加チーム帯同審判員で行うこともある。
(7) 帯同審判員は参加チームにおいて、必ず準備しておくこと。(S3 級以上)
(8) 審判員 (ユース審判員) と、その判定に対して「リスペクト」する。
- 表彰
優勝 … 賞状、北信越杯、楯、全員に金メダル、副賞
準優勝 … 賞状、楯、全員に銀メダル、副賞
第三位 … 賞状、楯、全員に銅メダル、副賞
第四位 … 賞状、楯、副賞
参加賞 … 出場記念楯 (8 チーム) J A 全農様より全チームに景品
- 開閉会式
開会式 … 3 月 11 日 (土) 11 時 30 分～ (出場の全チーム)
閉会式 … 3 月 12 日 (日) 14 時 30 分～ (表彰対象の 4 チーム)
- 代表者会議
チーム代表者 (監督者) は、大会初日 11 時 00 分からの代表者会議に出席すること。
- 参加料
10,000 円
◆ 振込先 銀行名 : 「北陸銀行」
◆ 店名 : 滑川 (なめりかわ) 支店 店番 : 126
◆ 普通預金 : 6056779
◆ 口座名義 : 一般社団法人北信越サッカー協会 (シャ) ホクシエツサッカーキョウカイ
◆ 大会コード番号 : 「G0702」
◆ 指定口座に、2 月 19 日 (日) までに振込みこと。
※ 振込の際は、大会コード番号・チーム名 (略称可) を必ず明記の上、振込みして下さい。
- 昼食
大会期間中の昼食 (お弁当) を斡旋します。
700 円 / 個、お茶付き (税込) 別紙書式【②弁当注文書】にて希望チームは注文してください。
- 宿泊
チームの宿泊は斡旋いたしません。(新型コロナウイルス感染症対策のため)
ただし、近隣の宿泊施設のご紹介はいたします。

- その他
- (1) ウォーミングアップ場は、大会当日の代表者会議で案内します。
 - (2) 試合中の傷害事故については当該チームで責任を負って下さい。
 - (3) ピッチ内での飲物は、水のみとします。(スポーツ飲料、お茶は禁止)
 - (4) ピッチ内は禁煙です。喫煙は決められた場所をお願いします。
 - (5) ゴミは各チームが責任を持って、持ち帰ってください。
(斡旋で注文いただいた弁当殻は回収しますので、指定の時間までに指定場所にお持ちください。)
 - (6) バス、乗用車は指定駐車場利用とします。

- 参加申込み 以下をもって参加申込とします。
- 2023年2月19日(日)までに①、②、③、④を大会事務局宛に、各県の代表権を獲得したチームの責任者がメールにて申込みをして下さい。
- ※ 下記の提出をもって、参加申込みとします。
- ①大会参加確認書 ②エントリー表 ③プライバシーポリシー同意書 ④弁当注文書

- 参加申込み先 各チーム所属 FA の第4種委員会委員長宛て
- 新潟県 … 澤栗 伸彦 e-mail: sawagurinobuhiko@gmail.com 携帯:090-3534-4361
- 長野県 … 宮原 秀敏 e-mail: miyanet21@gmail.com 携帯:090-9354-9391
- 福井県 … 甲斐 秀治 e-mail: 1325kai@gmail.com 携帯:090-2122-7612
- 石川県 … 古西 広 e-mail: furu7327@asagaotv.ne.jp 携帯:090-4684-0982
- 富山県 … 倉本 武志 e-mail: takretai@pk.ctt.ne.jp 携帯:090-1316-7876

- 大会事務局 一般社団法人新潟県サッカー協会 第4種委員長
- 澤栗 伸彦 (さわぐり のぶひこ)
- 携 帯 : 090-3534-4361 E-mail : sawagurinobuhiko@gmail.com
- 一般社団法人北信越サッカー協会 第4種委員長
- 甲斐 秀治 (かい しゅうじ)
- 携 帯 : 090-2122-7612 E-mail : 1325kai@gmail.com